

目次

1. P/L関連

1-1	業績ハイライト -P/L-	P 1
1-2	資金利益(貸出金残高・利鞘)	P 3
	<参考>貸出金・預金利回り推移、金利推移	P 4
1-3	非金利収益関連業務	P 5
1-4	与信関係費用、臨時損益・特別損益他	P 6
1-5	連結子会社・関連会社業績ハイライト	P 7

2. B/S関連

2-1	業績ハイライト -B/S-	P 10
2-2	業種別貸出金	P 11
2-3	金融再生法開示債権	P 12
2-4	有価証券ポートフォリオ・デリバティブ	P 13
2-5	保有株式、証券化商品等	P 14
2-6	自己資本	
	- 自己資本比率	P 15
	- 優先株式・優先出資証券	P 16
	<参考>バーゼルⅡにおけるエクスポージャー等	
	- 事業法人等向けエクスポージャー	P 17
	- リテール向けエクスポージャー	P 18

3. 成長事業領域における取組み

3-1	個人向け金融コンサルティング	
	- 関連計数	P 19
	- チャネル/顧客セグメント	P 20
3-2	支払・決済・コンシューマーファイナンス	P 21
3-3	法人向けソリューション -チャネル、商品ラインアップ	P 22
3-4	投資銀行ビジネス	P 23
	<参考>グローバルネットワーク	P 24
	<参考>日本における金融・経済関連指標	P 25
	<参考>ニュースリリース	P 26



SMFG

三井住友フィナンシャルグループ
SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化する可能性があることにご留意ください。

業務粗利益内訳

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度	前年比
業務粗利益	13,445	14,848	15,249	14,553	▲ 696
(除く国債等債券損益)	(14,569)	(15,149)	(14,988)	(14,180)	(▲ 808)
国内業務粗利益	11,500	11,983	11,472	11,172	▲ 300
(除く国債等債券損益)	(12,247)	(12,083)	(11,796)	(11,081)	(▲ 715)
資金利益	9,042	9,146	9,303	9,100	▲ 203
(うち金利スワップ利益)	(▲ 206)	(▲ 545)	(▲ 386)	(▲ 50)	(+ 336)
信託報酬	35	37	21	17	▲ 4
役務取引等利益	2,899	2,631	2,202	2,132	▲ 70
特定取引利益	39	85	108	24	▲ 84
その他業務利益	▲ 515	84	▲ 162	▲ 101	+ 61
(うち国債等債券損益)	(▲ 747)	(▲ 100)	(▲ 324)	(91)	(+ 415)
国際業務粗利益*1	1,945	2,865	3,777	3,381	▲ 396
(除く国債等債券損益)	(2,322)	(3,066)	(3,192)	(3,099)	(▲ 93)
資金利益	329	588	925	1,383	+ 458
(うち金利スワップ利益)	(▲ 321)	(▲ 348)	(▲ 409)	(283)	(+ 692)
役務取引等利益	635	693	736	735	▲ 1
特定取引利益	498	555	631	428	▲ 203
その他業務利益	483	1,029	1,485	835	▲ 650
(うち国債等債券損益)	(▲ 377)	(▲ 201)	(585)	(282)	(▲ 303)

国際業務粗利益における科目間の入り繰り調整額

資金利益	▲ 4	+ 26	+ 44	+ 19	▲ 25
特定取引利益	▲ 479	▲ 3,770	▲ 1,012	▲ 702	+ 310
その他業務利益(外国為替売買益)	+ 483	+ 3,744	+ 968	+ 683	▲ 285

*1 国際業務粗利益は科目間の入り繰り調整後

前年比増減主要因

- ① 市場金利低下に伴い預貸金利鞘が悪化。
 ② 金利動向を的確にとらえたオペレーションの実施等による債券関係損益の増益。
 ③ 米ドル金利の低下や貸出金スプレッドの改善効果等。
 ④ 外為関連収益の減少等。

部門別業務純益*2

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度
個人部門				
業務純益	1,615	1,693	1,387	1,030
業務粗利益	4,107	4,407	4,294	3,917
経費	▲ 2,492	▲ 2,714	▲ 2,907	▲ 2,887
法人部門				
業務純益	4,201	4,212	3,171	2,542
業務粗利益	6,101	6,243	5,398	4,729
経費	▲ 1,900	▲ 2,031	▲ 2,227	▲ 2,187
企業金融部門				
業務純益	1,583	1,556	1,652	1,640
業務粗利益	1,877	1,867	1,967	1,973
経費	▲ 294	▲ 311	▲ 315	▲ 333
国際部門				
業務純益	747	815	1,102	1,146
業務粗利益	1,205	1,375	1,750	1,691
経費	▲ 458	▲ 560	▲ 648	▲ 545
市場営業部門				
業務純益	340	1,278	2,289	2,565
業務粗利益	518	1,454	2,468	2,728
経費	▲ 178	▲ 176	▲ 179	▲ 163
本社管理				
業務純益	▲ 1,080	▲ 1,357	▲ 1,367	▲ 1,228
業務粗利益	▲ 363	▲ 498	▲ 628	▲ 485
経費	▲ 717	▲ 859	▲ 739	▲ 743
合計				
業務純益	7,406	8,197	8,234	7,695
業務粗利益	13,445	14,848	15,249	14,553
経費	▲ 6,039	▲ 6,651	▲ 7,015	▲ 6,858

*2 行内管理ベース

(1-1)業績ハイライト -P/L- (2)

SMBC単体

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度	前年比*3
業務粗利益	13,445	14,848	15,249	14,553	▲ 696
<マーケティング部門*1>	<13,290>	<13,892>	<13,409>	<12,310>	[▲ 31]
非金利収益*2	4,670	4,418	3,809	3,396	[▲ 289]
(対粗利益比率)	(34.7%)	(29.8%)	(25.0%)	(23.3%)	[▲ 0.8%]
経費	▲ 6,039	▲ 6,651	▲ 7,015	▲ 6,858	△ 157
経費率	44.9%	44.8%	46.0%	47.1%	+1.1%
業務純益*4	7,406	8,197	8,234	7,695	▲ 539
マーケティング部門*1	8,146	8,276	7,312	6,358	[+58]
市場営業部門	340	1,278	2,289	2,565	[+299]
株式等損益	111	▲ 1,410	▲ 2,204	39	+2,243
経常利益	5,733	5,107	361	4,627	+4,266
当期純利益	3,157	2,057	▲ 3,011	3,180	+6,191
与信関係費用	▲ 895	▲ 1,478	▲ 5,501	▲ 2,547	△ 2,954

*1 「マーケティング部門」:個人部門、法人部門、企業金融部門、国際部門

*2 非金利収益(行内管理ベース):役務取引等利益+対顧客デリバティブ販売関連収益等

*3 前年比のうち[]内は金利・為替影響等調整後ベースであるため、表上の増減額とは一致しない

*4 一般貸倒引当金繰入前

SMFG連結

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度	連単差*5
連結粗利益	19,062	21,162	21,659	22,366	+ 7,813
資金利益	11,686	12,104	13,385	13,809	+ 3,345 ①
信託報酬	35	38	21	18	+ 1
役務取引等利益	6,092	6,120	5,572	6,086	+ 3,219 ②
特定取引利益	1,256	4,696	2,117	1,941	+ 787 ③
その他業務利益	▲ 7	▲ 1,795	564	512	+ 461
営業経費	▲ 8,886	▲ 9,789	▲ 10,634	▲ 11,613	▲ 4,755 ④
株式等損益	447	▲ 71	▲ 1,837	▲ 101	▲ 140
持分法による投資損益	▲ 1,042	▲ 418	▲ 949	▲ 215	▲ 215 ⑤
経常利益	7,986	8,312	453	5,588	+ 961
特別損益	82	978	▲ 158	▲ 7	+ 73
当期純利益	4,414	4,615	▲ 3,735	2,716	▲ 464
与信関係費用	▲ 1,450	▲ 2,486	▲ 7,678	▲ 4,730	▲ 2,183 ⑥
連結業務純益*6	9,242	10,229	7,287	8,323	+ 628

連単差内訳(概数)

- ① 三井住友ファイナンス&リース620、関西アーバン銀行580、みなと銀行440、オリックスクレジット260
三井住友カード250、欧州三井住友銀行180、三井住友銀行(中国)100
- ② 三井住友カード1,460、日興コーディアル証券770、SMBC信用保証350、SMBCフレンド証券290
欧州三井住友銀行150
- ③ SMBCフレンド証券380、日興コーディアル証券250
- ④ 三井住友カード▲1,320、日興コーディアル証券▲790、SMBCフレンド証券▲440
三井住友ファイナンス&リース▲420、関西アーバン銀行▲370、みなと銀行▲350
欧州三井住友銀行▲190、オリックスクレジット▲90、三井住友銀行(中国)▲90
- ⑤ 大和証券SMBC120、セディナ▲330
- ⑥ 関西アーバン銀行▲670、欧州三井住友銀行▲290、三井住友ファイナンス&リース▲260
SMBC信用保証▲240、三井住友カード▲230、みなと銀行▲150、オリックスクレジット▲150

*5 SMFG連結とSMBC単体の差

*6 連結業務純益=SMBC単体業務純益(一般貸倒引当金繰入前)+他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後)+持分法適用会社経常利益
×持分割合-内部取引(配当等)

(1-2) 資金利益(貸出金残高・利鞘)

(SMBC単体)

残高

	《末残》		《平残》	
	10/3末残	09/3末比	09年度	前年比
総貸出	56.6	▲ 3.6	59.1	+ 0.4
国内店分	49.6	▲ 1.7	51.4	+ 1.7
海外店分	7.0	▲ 1.9	7.7	▲ 1.3
国内貸出(行内管理ベース)				
国内マーケティング部門*1	45.8	▲ 1.9	50.9	+ 1.5
うち個人	15.5	+ 0.4	15.2	+ 0.5
うち中堅・中小企業*2	18.3	▲ 2.1	19.2	▲ 1.2
うち大企業*2	12.0	▲ 0.2	12.2	+ 1.0

*1 「国内マーケティング部門」: 個人部門、法人部門、企業金融部門

*2 「中堅・中小企業」: 法人部門、「大企業」: 企業金融部門

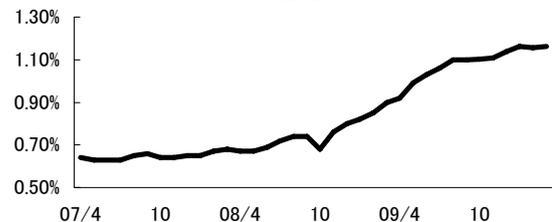
*3 住宅ローン証券化分の加算調整後

利鞘

(行内管理ベース)	《09年度平均利鞘》	
	前年比	
中堅・中小企業*4	119bp	▲ 1bp
大企業*4	67bp	+ 10bp

*4 「中堅・中小企業」: 法人部門、「大企業」: 企業金融部門

海外貸出スプレッド*5 (行内管理ベース)



*5 SMBC単体、欧州三井住友銀行、三井住友銀行(中国)の合計。ストックベース

国内業務部門利鞘

(単位: 億円)

	06年度		07年度		08年度		09年度	
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	660,780	1.56%	655,710	1.78%	691,743	1.71%	740,335	1.43%
うち貸出金*6	471,886	1.73%	466,759	2.04%	485,343	1.99%	498,434	1.74%
うち有価証券	167,635	1.17%	151,231	1.27%	173,807	1.09%	217,509	0.80%
資金調達勘定	679,550	0.19%	672,761	0.38%	706,864	0.35%	748,435	0.20%
うち預金等	600,407	0.10%	598,484	0.23%	618,094	0.23%	672,056	0.14%
経費率*7	0.79%		0.87%		0.88%		0.82%	
資金調達原価	0.98%		1.25%		1.23%		1.02%	
総資金利鞘	0.58%		0.53%		0.48%		0.41%	
預貸金利鞘	1.63%		1.81%		1.76%		1.60%	

*6 利回りは金融機関向け貸付を除くベース

*7 経費率は資金調達原価から資金調達勘定利回りを差引いたもの

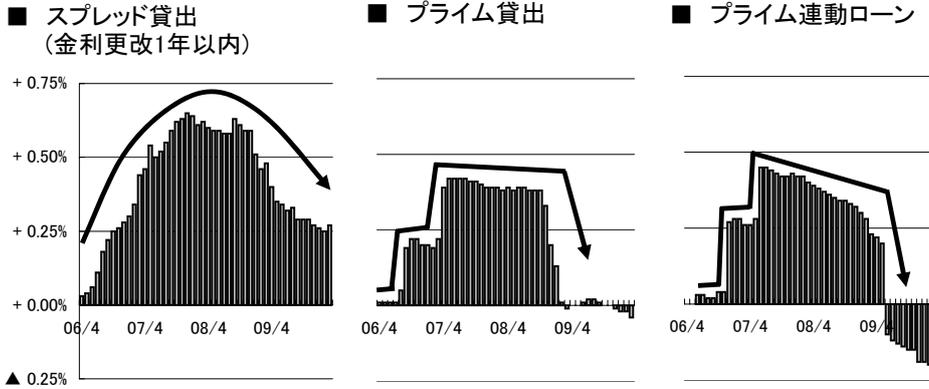
国際業務部門利鞘

(単位: 億円)

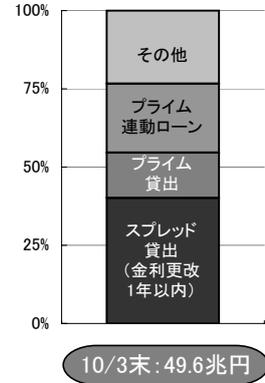
	06年度		07年度		08年度		09年度	
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	145,133	4.61%	163,244	4.30%	192,482	3.03%	170,352	1.90%
うち貸出金	63,710	5.10%	75,730	5.03%	101,965	3.67%	92,145	2.12%
うち有価証券	40,953	4.18%	35,284	3.68%	50,793	2.04%	43,305	1.26%
資金調達勘定	143,241	4.43%	162,534	3.97%	192,369	2.57%	167,256	1.11%
うち預金等	89,954	4.05%	92,787	3.58%	95,865	1.79%	103,562	0.48%
預貸金利鞘	1.05%		1.45%		1.88%		1.64%	

貸出金・預金利回り推移

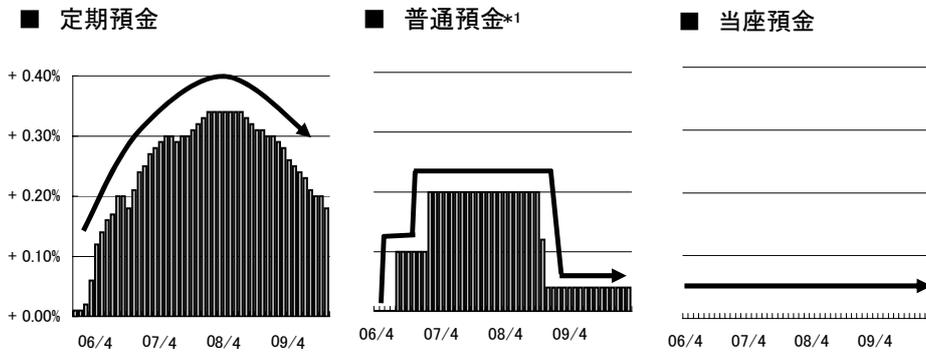
国内貸出金利回りの推移イメージ(月末、06/3末比)



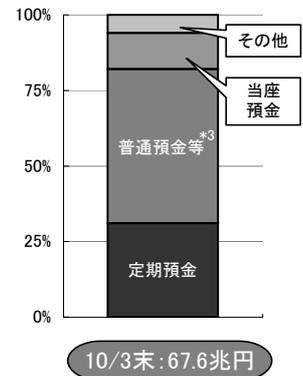
国内貸出金の構成



国内預金利回りの推移イメージ(月末、06/3末比)



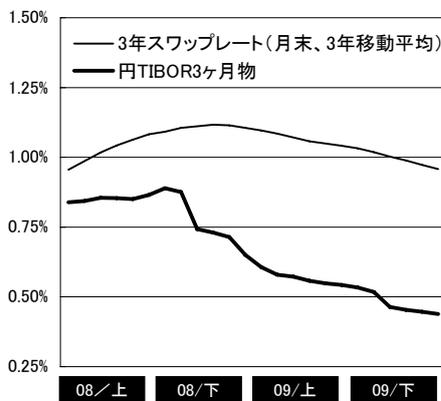
国内預金の構成*2



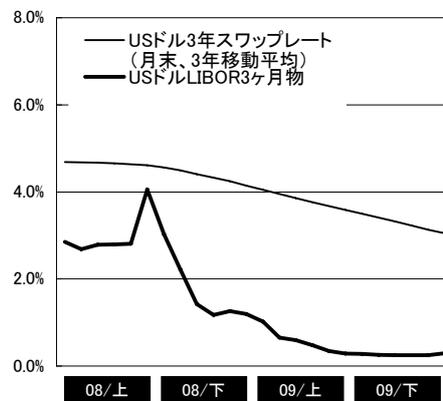
*1 決済用普通預金(無利息、預金保険制度による全額保護対象、2005/2取扱開始)等を除く
 *2 本支店間未達勘定整理前の計数であり、譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を除く
 *3 決済用普通預金を含む

金利推移

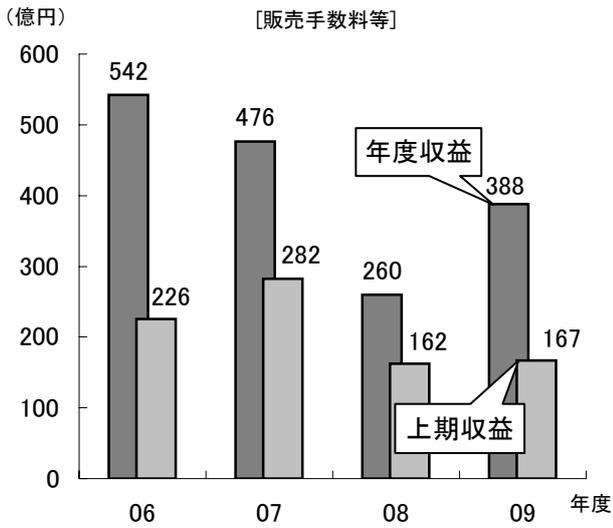
円金利の推移



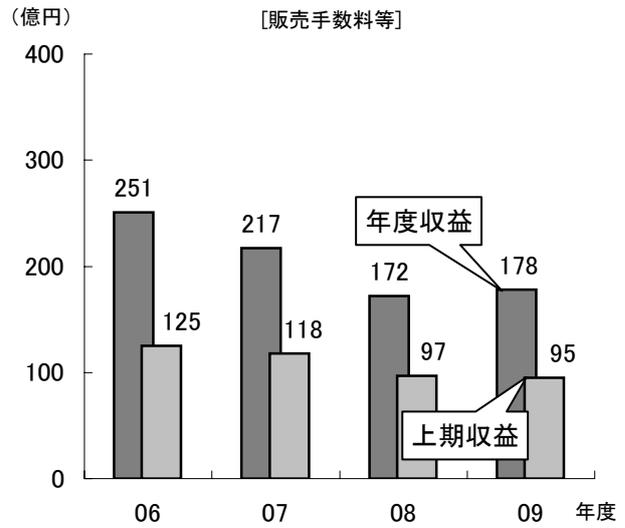
米ドル金利の推移



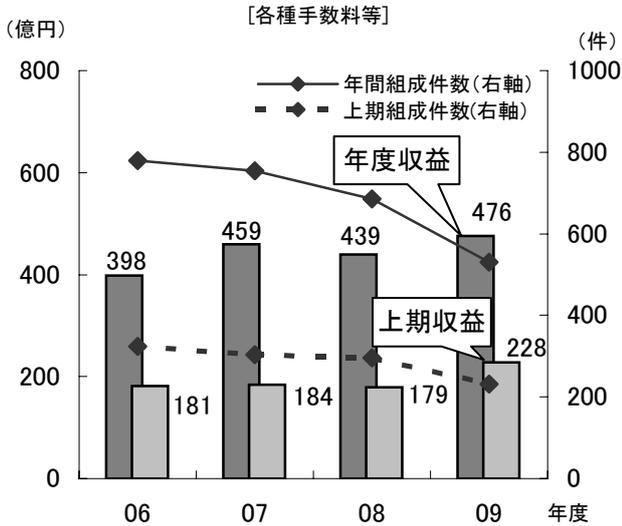
投信



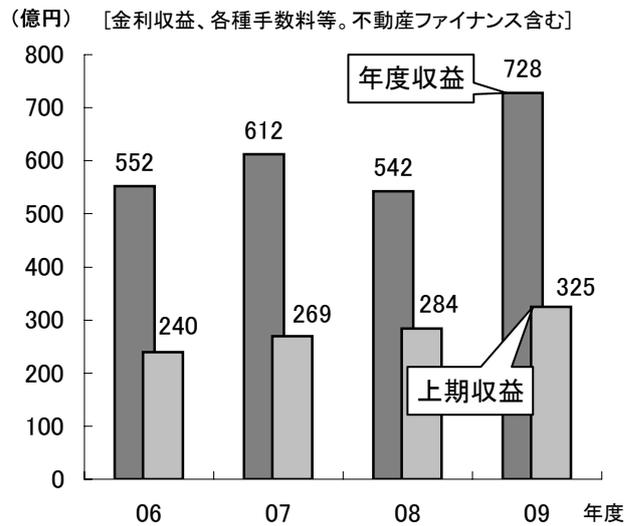
個人年金保険



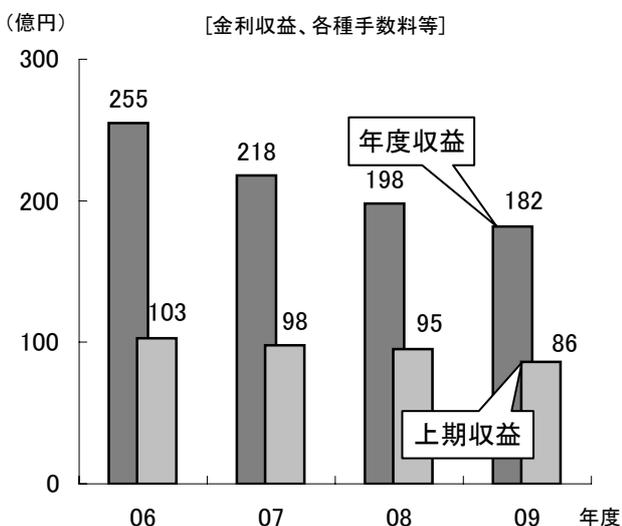
シンジケーション関連



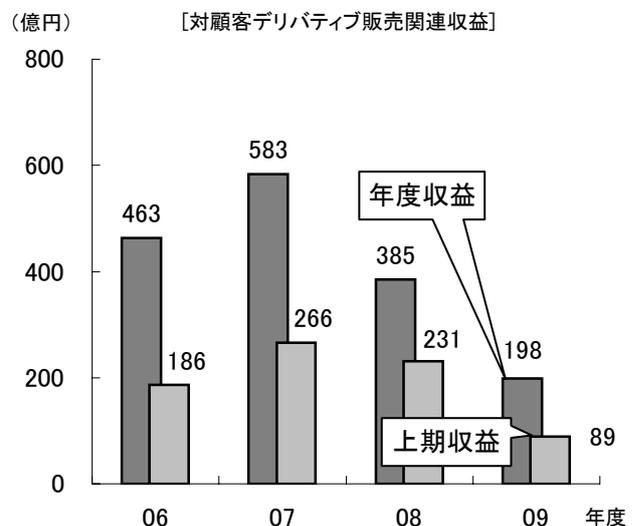
ストラクチャード・ファイナンス



金銭債権流動化等



デリバティブ販売



* 行内管理ベース

(1-4) 与信関係費用、臨時損益・特別損益他

(SMBC単体)

与信関係費用

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度
与信関係費用	▲ 895	▲ 1,478	▲ 5,501	▲ 2,547
一般貸倒引当金繰入額	417	-	▲ 757	90
臨時損益分	▲ 1,317	▲ 1,550	▲ 4,744	▲ 2,638
貸出金償却	▲ 505	▲ 1,218	▲ 2,314	▲ 1,027
個別貸倒引当金繰入額	▲ 443	-	▲ 1,824	▲ 921
貸出債権売却損等	▲ 373	▲ 332	▲ 602	▲ 692
特定海外債権引当勘定繰入額	4	-	▲ 4	2
特別損益分	5	72	0	1
うち貸倒引当金戻入益	-	72	-	-
一般貸倒引当金戻入益	-	969	-	-
個別貸倒引当金繰入額	-	▲ 916	-	-
特定海外債権引当勘定戻入益	-	19	-	-
償却債権取立益	5	0	0	1

臨時損益・特別損益他

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度
臨時損益	▲ 2,090	▲ 3,090	▲ 7,116	▲ 3,158
不良債権処理額	▲ 1,317	▲ 1,550	▲ 4,744	▲ 2,638
株式等損益	111	▲ 1,410	▲ 2,204	39
その他臨時損益	▲ 884	▲ 130	▲ 168	▲ 559
経常利益	5,733	5,107	361	4,627
特別損益	136	▲ 33	▲ 83	▲ 80
うち固定資産処分損益	▲ 17	▲ 58	▲ 22	24
うち減損損失	▲ 37	▲ 47	▲ 61	▲ 105
うち貸倒引当金戻入益	-	72	-	-
うち償却債権取立益	5	0	0	1
うち退職給付信託返還益	363	-	-	-
うち子会社整理損	▲ 178	-	-	-
税引前当期純利益	5,869	5,074	278	4,547
法人税、住民税及び事業税	▲ 165	▲ 160	▲ 237	▲ 450
法人税等調整額	▲ 2,547	▲ 2,857	▲ 3,052	▲ 917
当期純利益	3,157	2,057	▲ 3,011	3,180

(1-5) 連結子会社・関連会社業績ハイライト(1)

日興コーディアル証券

	(単位: 億円)						(単位: 億円)	
	06年度	07年度	08年度	09年度 ^{*2}	上期	下期 ^{*3}	10/3末	
営業収益	2,496	2,228	1,641	1,905	856	1,049	総資産	68,535
受入手数料	1,957	1,567	1,077	-	603	769	資本金	100
トレーディング損益	461	569	493	-	233	237	従業員数	6,533人
金融収益他	77	91	70	-	19	42	店舗数	109カ店
金融費用	27	49	51	-	12	44		
純営業収益	2,469	2,178	1,589	1,849	844	1,005		
販売費・一般管理費	1,719	1,669	1,392	1,404	634	769		
経常利益	763	511	221	453	212	241		
当期純利益	401	238	^{*1} ▲36	583	315	267		
自己資本規制比率	587.1%	574.6%	607.6%	567.7%	685.8%	567.7%		

*1 退職者に対する一時金や海外拠点及び支店の閉鎖などの事業再編損失、関連会社株式評価減、投資有価証券売却損など合計▲258億円を特別損失として計上

*2 09年度における分割承継前後を通算した値

*3 09年度下期に記載の計数は、日興コーディアル証券完全子会社化後の計数

09年度の概況

- ・SMBCの完全子会社となり、総合証券会社として業務を開始(09年10月)
- ・国際分散型の投資信託を中心に、年間を通じた商品販売額が拡大
- ・ホールセールビジネスにおける、トレーディング業務・投資銀行業務とも順調なスタート
- ・投資銀行業務や運用業務などSMBCとの連携が本格化

10年度の注力施策

- ・富裕層ビジネスへの取組み強化
 - ー 営業ミックスモデルの活用、国際分散投資の展開
- ・トレーディング業務・投資銀行業務の基盤拡大
 - ー システム投資・人材採用の積極化
- ・SMBCとの更なる連携強化
 - ー 10年1月に開始した法人向けに加え、10年4月には個人向け金融商品仲介業務を開始
 - ー SMBCとSMBCフレンド証券の個人向け銀証協働事業を日興コーディアル証券へ統合予定(11年1月末日処)

SMBCフレンド証券

	(単位: 億円)						(単位: 億円)	
	06年度	07年度	08年度	09年度			10/3末	
純営業収益	584	602	428	672	総資産	2,630		
販売費・一般管理費	371	411	405	444	資本金	272		
経常利益	218	197	28	231	従業員数	2,104人		
当期純利益	128	112	15	130	店舗数	75カ店		
自己資本規制比率	982.8%	924.3%	1,092.6%	1,054.8%				

09年度の概況

- ・個人投資家等を中心とした株式営業に引続き注力
- ・米国や香港市場に上場する外国株式や、新興国を中心とした外貨建債券の取扱いが増加

10年度の注力施策

- ・質の高いサービスの提供やコンプライアンスの徹底
- ・商品ラインナップの拡充および、投資家セミナーなどを通じた情報提供手段の多様化
- ・業務の効率化と、人材育成への積極的な取り組み

日本総合研究所

	(単位: 億円)						(単位: 億円)	
	06年度 ^{*4}	07年度	08年度	09年度			10/3末	
営業収益	846	881	880	817	総資産	714		
営業利益	30	38	10	9	資本金	100		
経常利益	35	45	14	12	従業員	2,061人		
当期純利益	37	25	13	8				

*4 06年7月に日本総研ソリューションズ(現、「JSOL」)を分社化

09年度の概況

- ・SMFGグループ各社の大型システム開発案件は順調に進捗
- ・オフショア活用拡大等、開発力強化、品質向上に向けた施策の実施、および外注コスト削減施策の実施
- ・新人研修拡充、層別研修等、人材育成は順調に進捗
- ・ワークライフバランス、ダイバーシティの継続的な取組み
- ・業務効率化やコスト削減を意識したBPR施策の取組み

10年度の注力施策

- ・SMFGグループ各社の大型システム開発案件を着実に推進
- ・開発力強化、生産性向上、品質向上の継続的な推進
- ・クラウドコンピューティング、サーバ仮想化等先端技術の取組推進
- ・人材育成の継続的な取組み
- ・ワークライフバランス、ダイバーシティの継続的な取組み
- ・間接業務の見直し、簡素化の更なる推進

(1-5) 連結子会社・関連会社業績ハイライト(2)

三井住友ファイナンス&リース

	(単位: 億円)				(単位: 億円)	
	06年度*1	07年度*2	08年度	09年度	10/3末	
営業収益	6,300 3,799	7,084	9,476	8,947	総資産	25,821
営業利益	315 247	362	364	439	営業資産	23,718
経常利益	296 259	380	363	432	資本金	150
当期純利益	179 172	408	147	248	従業員	1,538人
契約元本	5,994 5,168	10,541	8,958	7,336		

*1 06年度の上段は三井住友銀リース、下段は住商リース(両社は07年10月に合併)

*2 三井住友銀リースの07年4月1日から07年9月末までの業績は含めず

09年度の概況

- ・マーケットに応じた営業推進体制の再編
- ・SMFG、住友商事との連携強化
 - －航空機オペレーティングリースの本格取組
- ・グループ経営の効率化
 - －グループ内の計測器レンタル会社を統合(ネクセントを設立)
 - －ケーブルテレビ業界専門リースのAJCC株式会社を子会社化

10年度の注力施策

- ・営業の質的転換と高付加価値化
 - －サプライヤーとの新たなアライアンスの構築と提携強化
 - －付加価値の高い商品・スキームの開発
- ・SMFG、住友商事との連携拡大
 - －航空機オペレーティングリース取組拡大、投融資ビジネス推進
- ・グループ経営の更なる効率化

三井住友カード

	(単位: 億円)				(単位: 億円)	
	06年度	07年度	08年度	09年度	10/3末	
営業収益	1,576	1,684	1,802	1,836	総資産	9,532
営業利益	141	169	223	243	資本金	340
経常利益	143	168	225	243	従業員	2,247人
当期純利益	▲ 67	251	129	141		
カード取扱高	47,538	53,752	58,587	62,090		
カード会員数	1,495万人	1,641万人	1,866万人	2,050万人		

09年度の概況

- ・ネットビジネス事業及び商品力の強化
- ・受託、提携ビジネスの拡大
- ・貸金業法、割販法改正への対応
- ・経費削減やリスクマネジメント等の内部管理体制の強化
- ・事務品質の向上と効率化の強化
- ・社会貢献活動の推進

10年度の注力施策

- ・ファイナンス事業強化、ニューマーケットの拡大
- ・受託、提携ビジネスの拡大
- ・新商品、新サービス、CSR、セキュリティ向上に対する取組強化
- ・貸金業法、割販法改正への対応継続
- ・経費削減やリスクマネジメント等の内部管理体制の更なる強化及び事務品質向上と効率化への取組継続

セディナ*3

【連結】	(単位: 億円)			
	06年度	07年度	08年度*4	09年度
営業収益	3,239	3,039	2,619	2,327
営業費用	2,821	3,224	2,623	2,731
うち貸倒関連費用	705	702	340	387
うち利息返還関連費用	73	523	364	571
営業利益	419	▲ 185	▲ 4	▲ 404
経常利益	432	▲ 179	▲ 17	▲ 385
当期純利益	▲ 58	▲ 462	▲ 297	*5 ▲ 679
取扱高	-	-	66,519	65,083
有効会員数	-	-	2,382万件	2,493万件

*3 09年4月に、オーエムシーカード、セントラルファイナンス、クオークが合併。08年度までは、オーエムシーカード、セントラルファイナンスの連結業績及びクオークの単体業績を単純合算。10年5月31日、第三者割当増資によりSMFGの連結子会社となる予定

*4 決算期変更に伴い、オーエムシーカードの08年度決算は13ヶ月決算。08年度業績は12ヶ月換算

*5 割増退職金▲121億円、貸倒引当金繰入額▲99億円等の特別損失を計上

(1-5) 連結子会社・関連会社業績ハイライト(3)

プロミス

(単位: 億円)

【連結】	06年度	07年度	08年度	09年度
営業収益	3,689	3,912	3,880	3,390
うち営業貸付金利息	3,448	3,467	3,228	2,615
営業費用	5,722	3,283	4,560	3,205
うち広告宣伝費	157	124	134	96
うち貸倒費用	2,440	1,025	1,692	1,278
うち利息返還費用	1,499	480	1,030	246
うち人件費	361	412	449	376
営業利益	▲ 2,033	630	▲ 680	185
経常利益	▲ 2,015	643	▲ 677	179
当期純利益	*1 ▲ 3,783	160	*2 ▲ 1,251	146

*1 利息返還損失引当金繰入額▲1,749億円等の特別損失を計上

*2 プロミス単体において、繰延税金資産の全額取崩しに伴う法人税等調整額409億円を計上

大和証券SMBC

(単位: 億円)

【連結】	06年度	07年度	08年度	09年度 (4-12月)
営業収益	3,171	2,423	455	2,254
受入手数料	1,065	775	563	816
トレーディング損益	1,166	546	▲ 48	338
営業投資有価証券関連損益	277	237	▲ 752	843
金融収益他	663	865	692	256
金融費用	564	803	651	246
純営業収益	2,607	1,620	▲ 200	2,007
販売費・一般管理費	1,698	1,622	1,485	1,373
経常利益	929	14	▲ 1,675	644
当期純利益	519	▲ 58	▲ 1,450	354

<参考>セグメント情報

(単位: 億円)

【09年度】	銀行業	証券業	リース業	カード業	その他事業等*6	合計
業務粗利益*3	16,693	1,614	1,095	1,834	192	21,428
金利	11,819	▲ 2	645	293	99	12,854
非金利	4,874	1,616	450	1,541	93	8,574
経費*3	▲ 8,033	▲ 1,243	▲ 409	▲ 1,379	65	▲ 10,999
その他損益*4	▲ 1,328	137	▲ 275	▲ 404	▲ 236	▲ 2,106
連結業務純益*5	7,332	508	411	51	21	8,323

【08年度】	銀行業	証券業	リース業	カード業	その他事業等*6	合計
業務粗利益*3	17,199	455	1,005	2,193	▲ 22	20,830
金利	11,585	15	608	351	▲ 39	12,520
非金利	5,614	440	397	1,842	17	8,310
経費*3	▲ 8,138	▲ 409	▲ 417	▲ 1,729	285	▲ 10,408
その他損益*4	▲ 1,476	▲ 678	▲ 329	▲ 307	▲ 345	▲ 3,135
連結業務純益*5	7,585	▲ 632	259	157	▲ 82	7,287

*3 業務粗利益および経費: 銀行業には、三井住友銀行、欧州三井住友銀行、三井住友銀行(中国)、関西アーバン銀行、みなと銀行等、証券業には、日興コーディアル証券(09年度下期のみ)、SMBCフレンド証券等、リース業には、三井住友ファイナンス&リース等、カード業には、三井住友カード等のSMFG子会社を含む

*4 その他損益: 三井住友銀行を除く子会社の営業外損益、持分法適用会社経常利益×持分割合等を含む

*5 連結業務純益: 三井住友銀行業務純益(一般貸倒引当金繰入前) + 他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後) + 持分法適用会社経常利益×持分割合 - 内部取引(配当等)

*6 その他事業等には、各セグメント間の内部取引として消去すべきものを含む

*7 上記計数は、内部管理用に臨時要因を調整したものであり、一部計数について、他の図表等の計数と異なっているものがある

(2-1) 業績ハイライト -B/S-

SMBC単体

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末	前期末比	(単位: 億円)
資産の部	915,372	1,000,330	1,074,782	1,035,364	▲ 39,418	
貸出金	537,564	569,578	602,413	566,191	▲ 36,222	①
有価証券	200,609	227,582	280,005	285,362	+ 5,357	②
繰延税金資産	7,436	8,233	6,683	4,566	▲ 2,117	
負債の部	875,443	965,398	1,049,317	981,385	▲ 67,932	
預金	662,350	664,173	695,000	704,573	+ 9,573	③
譲渡性預金	25,743	29,656	74,057	71,734	▲ 2,323	
社債	36,475	35,391	33,197	32,460	▲ 737	
純資産の部	39,929	34,932	25,465	53,979	+ 28,514	
資本金	6,650	6,650	6,650	17,710	+ 11,060	④
資本剰余金	13,675	13,675	13,675	24,735	+ 11,060	
利益剰余金	7,611	8,948	4,997	7,045	+ 2,048	
株主資本合計	27,936	29,273	25,322	49,490	+24,168	
その他有価証券評価差額金	12,598	5,581	▲ 528	3,793	+ 4,321	
繰延ヘッジ損益	▲ 847	▲ 138	454	480	+ 26	
土地再評価差額金	242	216	217	216	▲ 1	
評価・換算差額等合計	11,993	5,659	143	4,489	+ 4,346	
BIS自己資本比率*1	13.45%	12.67%	13.85%	18.28%	+ 4.43%	

*1 Basel IIベース。08/3末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入。
09/3末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。10/3末は速報値

前期末比増減主要因

① 貸出金	▲3.6兆円	: うち国内貸出	▲1.7兆円
		: うち海外貸出	▲1.9兆円
② 有価証券	+0.5兆円	: うち株式	+1.0兆円
		: うち債券	+1.5兆円
		: うち外貨建証券・投信等	▲2.0兆円
③ 預金	+1.0兆円	: 国内は増加、海外は減少(国内については、個人、法人とも増加)	
④ 資本金・資本剰余金	+2.2兆円	: うちSMFGによる新株式発行関連分	+1.8兆円
		: うちSMFGの海外特別目的子会社による優先出資証券発行関連分	+0.4兆円

SMFG連結

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末	前期末比	(単位: 億円)
資産の部	1,008,583	1,119,559	1,196,372	1,231,595	+ 35,223	
貸出金	586,893	621,449	651,353	627,010	▲ 24,343	
有価証券	205,375	235,175	286,982	286,240	▲ 742	
繰延税金資産	8,872	9,855	8,577	7,286	▲ 1,291	
負債の部	955,270	1,067,318	1,150,255	1,161,587	+ 11,332	
預金	721,562	726,906	755,695	786,486	+ 30,791	
譲渡性預金	25,892	30,781	74,613	69,956	▲ 4,657	
社債	40,935	39,693	36,835	34,227	▲ 2,608	
繰延税金負債	510	520	273	265	▲ 8	
純資産の部	53,313	52,241	46,118	70,008	+ 23,890	
資本金	14,209	14,209	14,209	23,379	+ 9,170	
資本剰余金	578	578	572	9,789	+ 9,217	
利益剰余金	13,864	17,406	12,451	14,519	+ 2,068	
自己株式	▲ 1,235	▲ 1,240	▲ 1,240	▲ 1,241	▲ 1	
株主資本合計	27,416	30,953	25,992	46,447	+ 20,455	
その他有価証券評価差額金	12,622	5,506	▲ 146	4,127	+ 4,273	
繰延ヘッジ損益	▲ 877	▲ 752	▲ 208	▲ 394	▲ 186	
土地再評価差額金	376	349	352	350	▲ 2	
為替換算調整勘定	▲ 307	▲ 273	▲ 1,291	▲ 1,017	+ 274	
評価・換算差額等合計	11,814	4,830	▲ 1,294	3,066	+ 4,360	
少数株主持分	14,083	16,457	21,419	20,494	▲ 925	
BIS自己資本比率*2	11.31%	10.56%	11.47%	15.02%	+ 3.55%	

*2 Basel IIベース。08/3末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入。
09/3末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。10/3末は速報値

(2-2) 業種別貸出金

(SMBC単体)

貸出金残高

(単位: 億円)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	481,905	488,776	512,418	495,258
製造業	52,361	52,845	66,322	63,082
農業、林業、漁業及び鉱業	1,322	1,384	1,436	1,468
建設業	12,250	11,538	10,889	8,980
運輸、情報通信、公益事業	28,862	28,916	32,083	30,677
卸売・小売業	50,893	49,023	46,326	40,613
金融・保険業	56,759	60,836	59,674	59,074
不動産業 ^{*1}	63,692	63,110	62,221	-
不動産業、物品賃貸業 ^{*1}	-	-	-	68,096
各種サービス業 ^{*1}	57,424	54,537	52,605	37,693
地方公共団体	5,922	7,809	9,706	9,842
その他	152,420	158,778	171,156	175,733
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	55,659	80,802	89,995	70,933
政府等	190	198	256	213
金融機関	2,879	6,792	5,242	4,849
商工業	50,388	67,909	77,085	60,263
その他	2,202	5,903	7,412	5,608
合計	537,564	569,578	602,413	566,191

*1 日本標準産業分類の改訂(平成19年11月)に伴い、10/3末から業種の表示を一部変更。

旧「不動産業」と、「各種サービス業」の中分類であった旧「物品賃貸業」とを統合し、「不動産業、物品賃貸業」を新設(以下同様)

金融再生法開示債権残高(除く正常債権)^{*2}

(単位: 億円)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末	10/3末 引当率 ^{*3}
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	6,952	7,356	9,914	9,588	77.1%
製造業	608	708	777	842	71.8%
農業、林業、漁業及び鉱業	28	39	40	40	65.6%
建設業	345	791	955	662	81.0%
運輸、情報通信、公益事業	1,049	405	694	812	73.0%
卸売・小売業	963	1,276	982	1,022	73.2%
金融・保険業	24	172	445	233	65.9%
不動産業 ^{*1}	1,701	1,573	3,470	-	-
不動産業、物品賃貸業 ^{*1}	-	-	-	3,239	90.3%
各種サービス業 ^{*1}	1,548	1,690	1,751	1,813	65.2%
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	686	702	800	925	100.0%
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	435	683	2,028	1,419	59.7%
政府等	-	-	-	-	-
金融機関	-	-	269	117	80.8%
商工業	435	683	1,759	1,302	58.7%
その他	-	-	-	-	-
合計	7,387	8,039	11,942	11,007	74.2%

*2 金融再生法開示債権には、貸出金の他、支払承諾見返、仮払金その他の与信性資産を含む

*3 引当率=貸倒引当金/担保保証等控除後債権×100

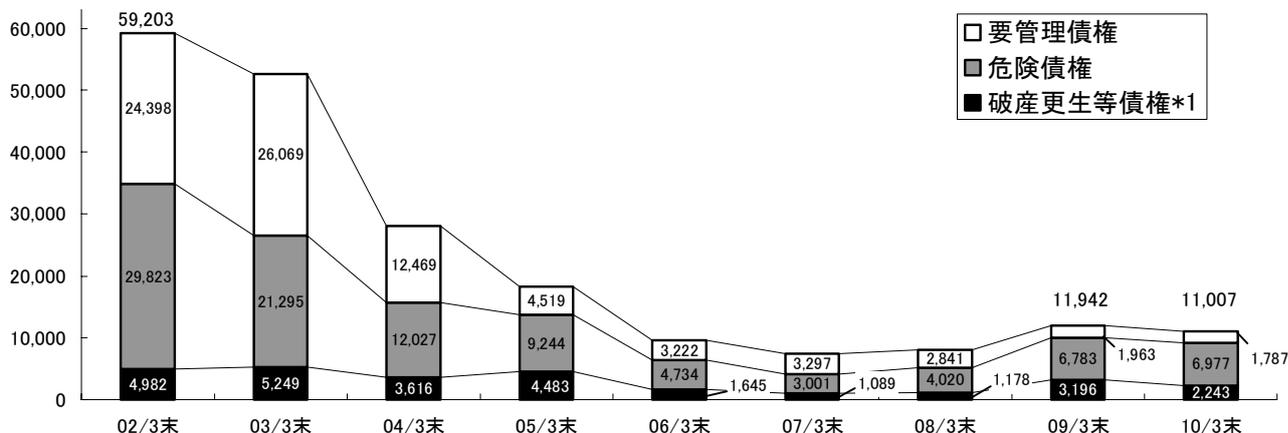
貸倒引当金は、個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額

(2-3) 金融再生法開示債権

(SMBC単体)

金融再生法開示債権残高(除く正常債権)

(単位:億円)



不良債権比率	8.9%	8.4%	5.0%	3.3%	1.7%	1.21%	1.24%	1.78%	1.74%
保全率	76.7%	76.7%	81.5%	90.5%	91.0%	79.42%	80.60%	86.11%	90.56%

*1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

条件緩和債権の 基準見直し影響	開示債権減少額	約1,700	約1,600
	上記に伴う引当減少額	約300	約200

金融再生法開示債権マトリクス

10/3末現在

(単位:億円)

自己査定 債務者区分	金融再生法に基づく 開示債権	自己査定における分類区分				引当金残高	引当率
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
破綻先	破産更生債権及び これらに準ずる債権 2,243(①) (09/3末比△953)	担保・保証等により 回収可能部分 2,060(イ)	全額引当 183	全額償却 (*2)	個別 引貸 当倒 金 244 (*3)	100% (*4)	
実質破綻先							
破綻懸念先	危険債権 6,977(②) (09/3末比+194)	担保・保証等により 回収可能部分 4,157(ロ)	必要額を 引当 2,820		2,216 (*3)	78.58% (*4)	
要注意先	要管理債権 1,787(③) (09/3末比△176) (要管理先債権)	要管理債権中の担保・ 保証等による保全部分 759(ハ)			要管理債権に対する 一般貸倒引当金 532	53.50% (*4)	
	正常債権 621,160	要管理先債権以外の 要注意先債権			一般 引貸 当倒 金 5,120 (*6)	7.30% [14.37%] (*5)	
正常先		正常先 債権				0.24% (*5)	

特定海外債権引当勘定 1

総計	632,167(④)	不良債権比率 (⑤/④) (09/3末比) 1.74% (△0.04%)	貸倒引当金 計	7,581	引当率:D/C (*7)	74.22%
A=①+②+③	11,007(⑤) (09/3末比△935)	B 担保・保証等に より回収可能部分 (イ+ロ+ハ) 6,976	D 個別貸倒引当金 + 要管理債権に対する 一般貸倒引当金	2,992	保全率: (B+D)/A	90.56%
		C 左記以外 (A-B)		4,031		

*2 直接減額 4,780億円を含む

*3 金融再生法開示対象外の資産に対する引当を一部含む(破綻先・実質破綻先 60億円、破綻懸念先 116億円)

*4 「破綻先」、「実質破綻先」、「破綻懸念先」、「要管理先債権」及び「要注意先債権(要管理先債権を含む)」は、担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率

*5 「正常先債権」及び「要管理先債権以外の要注意先債権」は、債権額に対する引当率

但し、「要管理先債権以外の要注意先債権」について、[]内に、担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率を記載

*6 要注意先に対する個別貸倒引当金163億円を含む

*7 担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率

(2-4) 有価証券ポートフォリオ・デリバティブ

有価証券の時価情報等

(1) 満期保有目的の債券

	(SMFG連結)		(SMBC単体) (単位: 億円)	
	10/3末		10/3末	
	貸借対照表 計上額	時価との 差額*1	貸借対照表 計上額	時価との 差額*1
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	29,443	593	28,601	585
国債	25,511	492	25,511	492
地方債	1,516	31	944	27
社債	2,394	70	2,146	66
その他	22	0	-	-
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	3,383	▲ 7	3,201	▲ 6
国債	3,201	▲ 6	3,201	▲ 6
地方債	27	▲ 0	-	-
社債	4	▲ 0	-	-
その他	151	▲ 1	-	-
合計	32,826	586	31,802	579

*1 時価－貸借対照表計上額

(2) その他有価証券

	(SMFG連結)		(SMBC単体) (単位: 億円)	
	10/3末		10/3末	
	貸借対照表 計上額	取得原価 との差額*2	貸借対照表 計上額	取得原価 との差額*2
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	179,626	7,994	169,172	7,389
株式	16,041	5,437	15,408	5,181
債券	138,637	1,318	130,730	1,231
うち国債	107,700	622	104,460	597
その他	24,948	1,238	23,034	977
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	69,091	▲ 2,129	61,572	▲ 2,175
株式	7,863	▲ 1,328	7,705	▲ 1,467
債券	35,803	▲ 82	31,563	▲ 69
うち国債	30,971	▲ 27	27,685	▲ 18
その他	25,425	▲ 720	22,304	▲ 639
合計	248,718	5,864	230,744	5,214

*2 貸借対照表計上額－取得原価

その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の残存期間別残高

10/3末	(SMBC単体) (単位: 億円)									
	1年以内		1年超5年以内		5年超10年以内		10年超		合計	
	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比		
債券	85,549	+ 53,222	77,941	▲ 33,846	26,220	+ 7,944	4,382	▲ 11,716	194,094	+ 15,604
国債	83,052	+ 55,384	55,273	▲ 34,889	18,992	+ 8,984	3,538	▲ 10,191	160,856	+ 19,287
地方債	50	▲ 15	1,684	+ 133	476	▲ 206	0	▲ 0	2,212	▲ 88
社債	2,446	▲ 2,146	20,983	+ 910	6,752	▲ 832	844	▲ 1,524	31,026	▲ 3,593
その他	6,573	▲ 2,352	27,009	▲ 14,974	5,466	▲ 2,242	1,674	▲ 2,758	40,723	▲ 22,327
合計	92,123	+ 50,870	104,951	▲ 48,820	31,686	+ 5,701	6,057	▲ 14,474	234,818	▲ 6,723

金利スワップ(繰延ヘッジ会計適用分)の残存期間別想定元本

10/3末	(SMBC単体) (単位: 億円)							
	1年以内		1年超5年以内		5年超		合計	
	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	09/3末比	
想定元本合計	58,841	▲ 1,458	201,793	+ 29,907	72,536	+ 993	333,170	+ 29,442
受取固定・支払変動(①)	44,677	+ 6,449	152,829	+ 33,183	31,372	▲ 1,885	228,878	+ 37,747
受取変動・支払固定(②)	13,864	▲ 8,207	48,666	▲ 3,069	41,164	+ 2,878	103,694	▲ 8,398
受取変動・支払変動	300	+ 300	298	▲ 207	-	-	598	+ 93
ネット受取固定(①-②)	30,813	+ 14,656	104,163	+ 36,252	▲ 9,792	▲ 4,763	125,184	+ 46,145

デリバティブ取引(繰延ヘッジ会計適用分)の概要

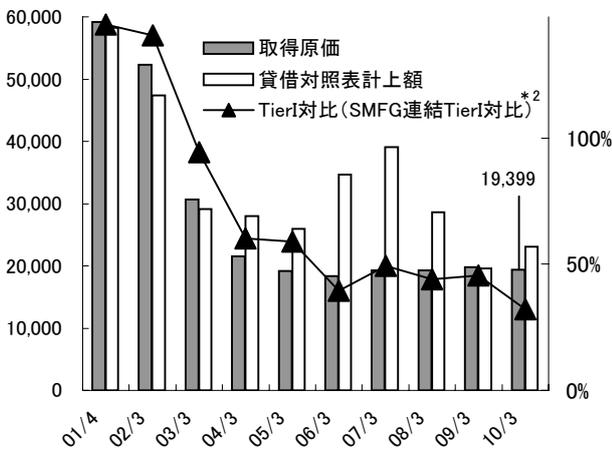
10/3末	(SMBC単体) (単位: 億円)			ネット繰延利益
	ネット資産	資産	負債	
合計	1,911	2,290	379	216
金利スワップ	262	570	308	▲ 701
通貨スワップ	1,638	1,704	66	36
その他	11	16	5	881

(2-5) 保有株式、証券化商品等

保有株式の残高^{*1} 推移

(SMBC単体)

(単位: 億円)



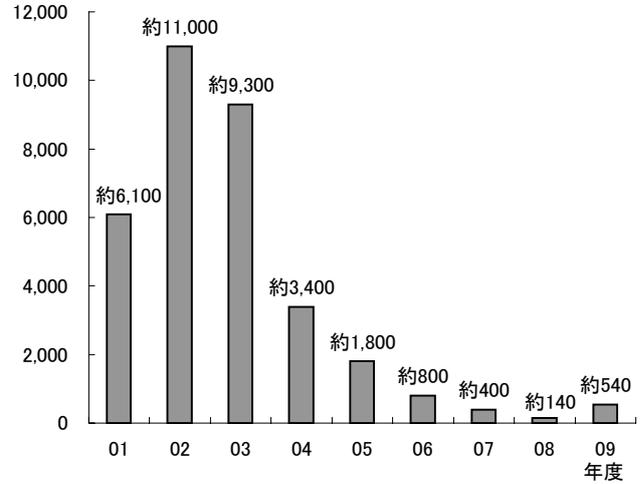
*1 その他有価証券に含まれる国内株式のうち、時価のあるもの

*2 02/3まではSMBC連結Tier I対比

持合解消実績

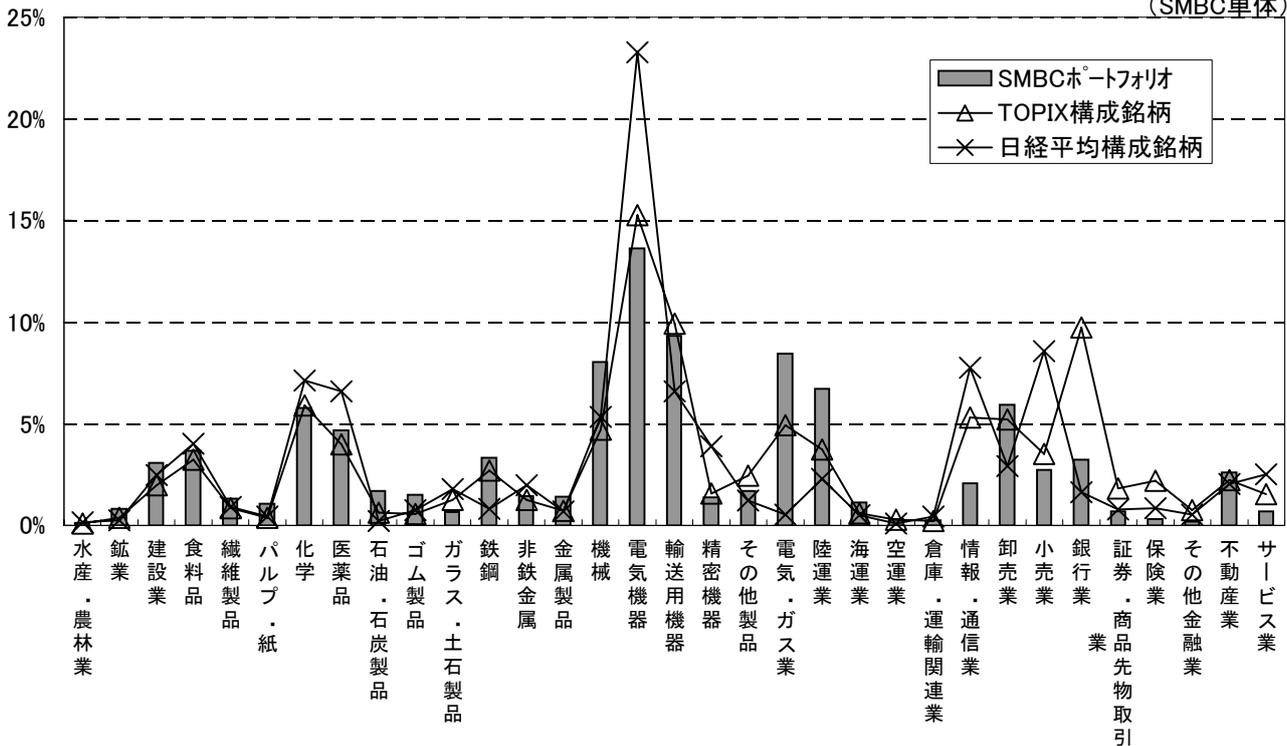
(SMBC単体)

(単位: 億円)



業種別構成比(10/3末現在 時価ベース)

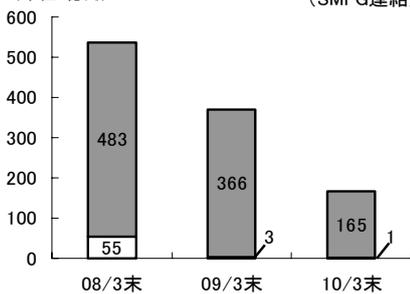
(SMBC単体)



証券化商品等の状況^{*3}

(単位: 億円)

(SMFG連結)



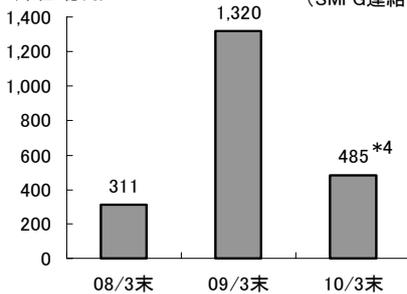
□サブプライム関連 ■サブプライム関連以外

*3 残高は、償却・引当控除後

モライ保険会社を取引相手とするCDSIクロスボーダー

(単位: 億円)

(SMFG連結)

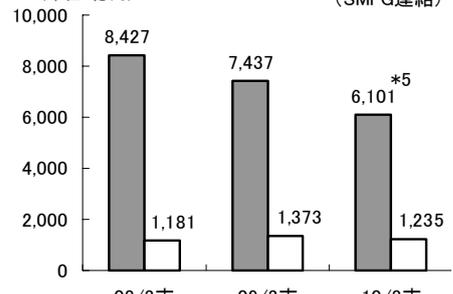


*4 10/3末の貸倒引当金は136億円

レバレッジド・ローン

(単位: 億円)

(SMFG連結)



*5 10/3末の貸倒引当金は334億円

(正常先に対する一般貸倒引当金を除く)

(2-6) 自己資本(1)

— 自己資本比率

自己資本比率(SMFG連結)*1

(単位: 億円)

	07/3末	08/3末	09/3末 (a)	10/3末 (速報値)(b)	(b)-(a)
Tier I	39,033	43,815	43,351	60,323	+16,972
資本金・資本剰余金	14,787	14,787	14,781	33,168	+18,387 ①
[うち優先株]	[3,603]	[3,603]	[3,102]	[2,100]	[▲ 1,002]
[うち強制転換型優先株]	[1,503]	[1,503]	[1,002]	[-]	[▲ 1,002] ②
利益剰余金(社外流出予定額控除後)	13,198	16,805	12,240	13,713	+1,473 ③
[うち期末配当]	[▲ 666]	[▲ 601]	[▲ 211]	[▲ 807]	[▲ 596]
少数株主持分	13,998	16,439	21,471	20,423	▲1,048
[うち海外特別目的会社の発行する優先出資証券]	[11,596]	[12,170]	[17,633]	[16,333]	[▲ 1,300] ④
自己株式	▲ 1,235	▲ 1,240	▲ 1,240	▲ 1,241	▲ 1
その他有価証券の評価差損	-	-	▲ 146	-	+146
営業権相当額	▲ 0	▲ 3	▲ 2	▲ 128	▲ 126
のれん相当額	▲ 1,008	▲ 1,784	▲ 1,866	▲ 3,507	▲ 1,641
企業結合による無形固定資産	-	-	-	▲ 352	▲ 352
証券化取引に伴い増加した自己資本相当額	▲ 401	▲ 440	▲ 421	▲ 375	+46
適格引当金-EL(マイナスの場合)の50%相当額	-	-	▲ 176	▲ 362	▲ 186
繰延税金資産の控除金額	-	▲ 477	-	-	-
その他	▲ 306	▲ 272	▲ 1,290	▲ 1,016	+274
Tier II	36,402	30,219	24,210	25,639	+1,429
その他有価証券含み益の45%相当額	8,254	3,343	-	2,540	+2,540 ⑤
土地の再評価差額の45%相当額	394	372	372	370	▲ 2
一般貸倒引当金	353	595	804	694	▲ 110
適格引当金-EL(プラスの場合)	1,759	678	-	-	-
永久劣後債務	11,140	9,983	7,626	4,276	▲ 3,350 ⑥
期限付劣後債務	14,502	15,248	15,408	17,758	+2,350 ⑦
控除項目	▲ 6,908	▲ 7,378	▲ 7,082	▲ 4,679	+2,403
自己資本	68,527	66,655	60,478	81,282	+20,804
リスクアセット	605,403	631,173	527,265	540,845	+13,580
信用リスクアセットの合計額	561,082	593,352	493,972	505,181	+11,209
マーケットリスク相当額	4,120	4,302	2,657	4,484	+1,827
(参考)アウトライヤー比率*2	2.1%	5.4%	8.6%	6.1%	▲ 2.5%
オペレーショナルリスク相当額	40,201	33,520	30,636	31,180	+544
自己資本比率	11.31%	10.56%	11.47%	15.02%	+3.55%
Tier I 比率	6.44%	6.94%	8.22%	11.15%	+2.93%

*1 Basel II ベース。08/3末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入。09/3末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。

*2 SMBC連結ベース

増減要因

- ① 普通株増資+18,340億円
- ② GS宛優先株式の普通株式転換
- ③ 連結当期純利益+2,716億円、配当▲1,316億円
- ④ 優先出資証券発行+3,880億円、優先出資証券償還▲3,400億円、優先出資証券買戻し▲1,530億円
- ⑤ 株価上昇等による含み益増加+2,540億円
- ⑥ 永久劣後債務買戻し▲1,400億円
- ⑦ 期限付劣後債務調達+6,188億円、期限付劣後債務償還等▲4,007億円

(ご参考)

(単位: 億円)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末 (速報値)
繰延税金資産の純額	8,363	9,335	8,304	7,021
繰延税金資産の純額/Tier I	21.4%	21.3%	19.2%	11.6%

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末
分配可能額				
SMFG単体	9,346	9,055	9,143	9,083
SMBC単体	14,636	15,973	11,494	14,070

(2-6) 自己資本(2)

－ 優先株式・優先出資証券

優先株式 (SMFG発行)	発行時期	当初 発行額	10/3末 残高	取得請求権行使 価額(09/9末)	行使価額の 修正	取得請求 期間	一斉 取得日	取得条項
第六種優先株式(社債型)	2005年3月	2,100 億円	2,100 億円		-			2011/3/31 以降

優先出資証券	発行時期	発行総額	任意償還*1	ステップ アップ°
SMFG子会社発行分				
SMFG Preferred Capital USD 1 Limited*2	2006年12月	1,650 百万米ドル	2017年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital GBP 1 Limited*3	2006年12月	500 百万英ポンド°	2017年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital JPY 1 Limited	2008年2月	1,350 億円	2018年1月以降	なし
SMFG Preferred Capital USD 2 Limited	2008年5月	1,800 百万米ドル	2013年7月以降	なし
SMFG Preferred Capital USD 3 Limited	2008年7月	1,350 百万米ドル	2018年7月以降	あり
SMFG Preferred Capital GBP 2 Limited	2008年7月	250 百万英ポンド°	2029年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital JPY 2 Limited	2008年12月～2009年1月	6,989 億円	2014年1月以降	あり/なし
シリーズA	2008年12月	1,130 億円	2019年1月以降	あり
シリーズB		1,400 億円	2019年7月以降	なし
シリーズC		1,400 億円	2016年1月以降	なし
シリーズD		1,452 億円	2014年1月以降	なし
シリーズE	2009年1月	330 億円	2019年7月以降	なし
シリーズF		20 億円	2016年1月以降	なし
シリーズG		1,257 億円	2014年1月以降	なし
SMFG Preferred Capital JPY 3 Limited	2009年9月～2009年10月	3,880 億円	2015年1月以降	あり/なし
シリーズA	2009年9月	990 億円	2020年1月以降	あり
シリーズB		1,645 億円	2020年1月以降	なし
シリーズC	2009年10月	795 億円	2015年1月以降	なし
シリーズD		450 億円	2015年1月以降	なし
関西アーバン銀行子会社発行分				
KUBC Preferred Capital Cayman Limited	2007年1月	125 億円	2012年7月以降	あり

*1 金融庁の事前承認を前提に、各配当支払日に任意償還可能

*2 10/3末の残高は、649,141千米ドル

*3 10/3末の残高は、73,576千英ポンド

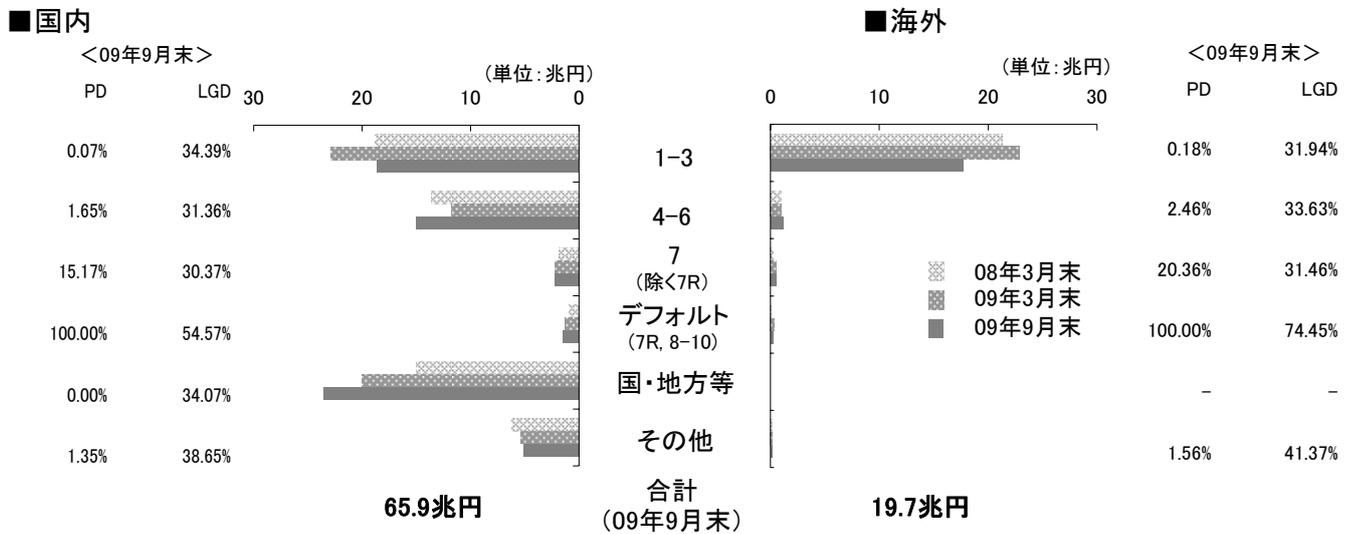
*4 SMBCが全額保有するため、SMFGの連結Tier1資本に算入されない優先出資証券は記載していない

<参考> バーゼルⅡにおけるエクスポージャー等(1)

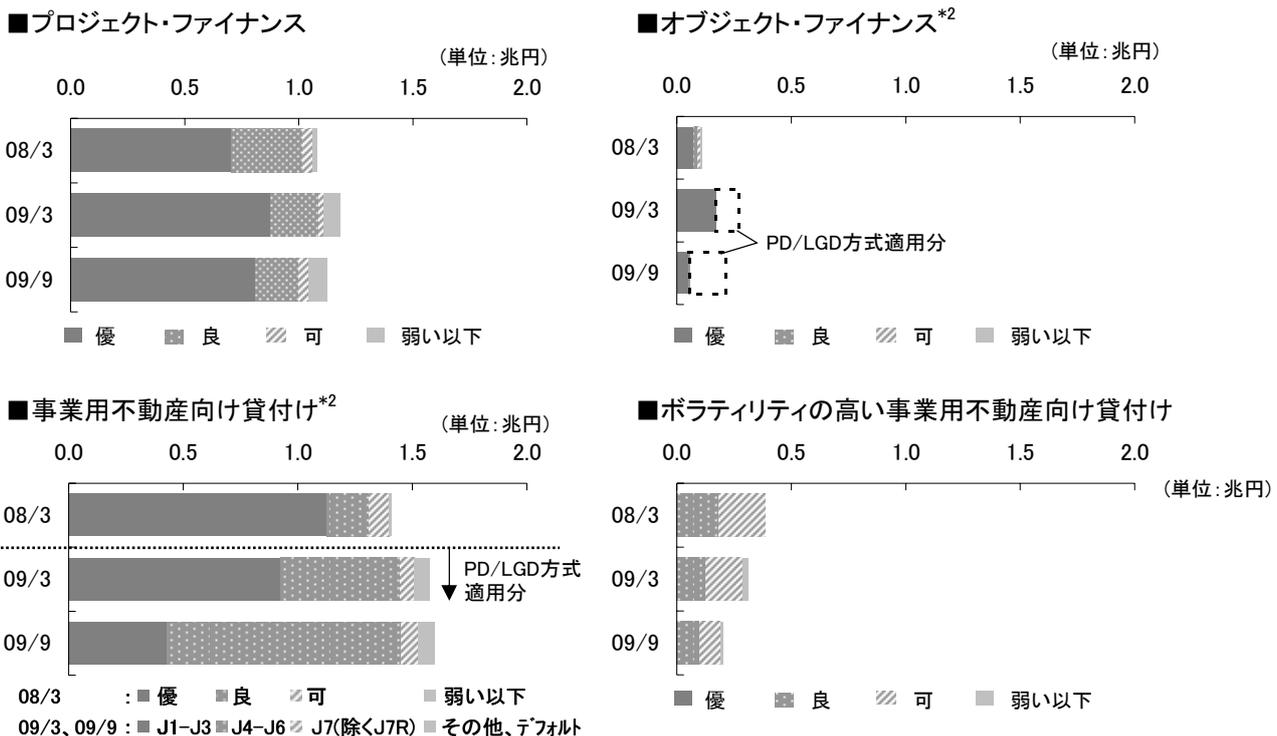
(SMFG連結)

— 事業法人等向けエクスポージャー

事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー*1

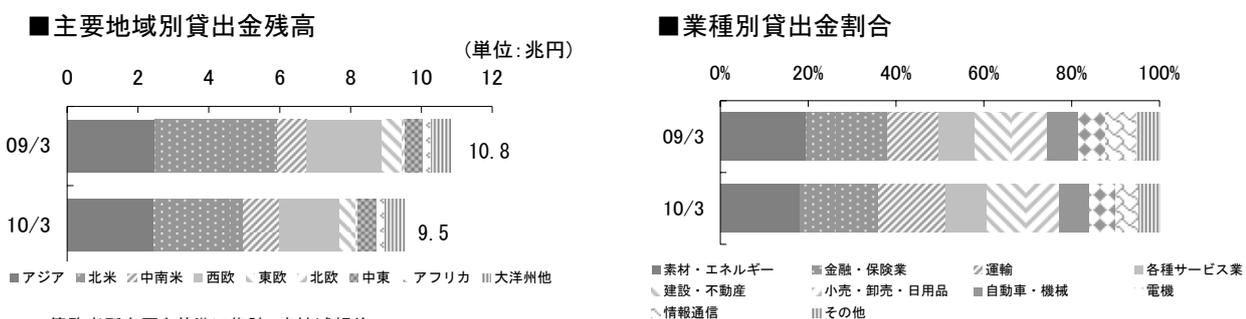


特定貸付債権*1



*1 SMFG「ディスクロージャー誌2009」P.215～218及び「中間期ディスクロージャー誌2009」P.126～128より引用
 *2 「オブジェクト・ファイナンス」の一部及び「事業用不動産向け貸付け」の全部は、08年度末よりPD/LDG方式を適用

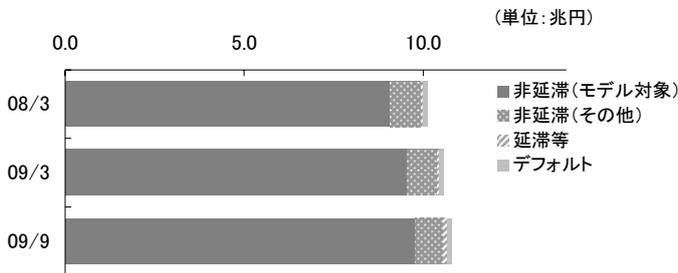
三井住友銀行、欧州三井住友銀行、三井住友銀行(中国)合算の貸出金の状況(除、日本)*3



*3 債務者所在国を基準に集計、直接減額前

— リテール向けエクスポージャー

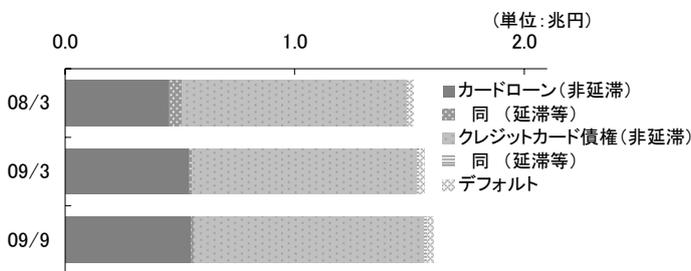
居住用不動産向けエクスポージャー



09/9のPD・LGD加重平均

住宅ローン	PD	PDの	LGDの
	セグメント区分	加重平均	加重平均
非延滞	モデル対象	0.37%	43.89%
	その他	0.83%	60.43%
	延滞等	34.57%	47.17%
デフォルト		100.00%	50.04%

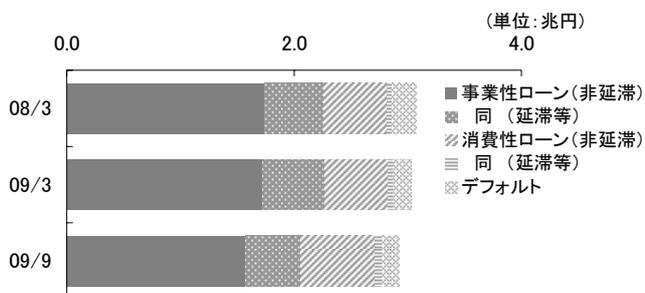
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー



09/9のPD・LGD加重平均

カードローン	PD	PDの	LGDの
	セグメント区分	加重平均	加重平均
非延滞	非延滞	2.14%	85.47%
	延滞等	22.39%	76.43%
クレジットカード債権	非延滞	1.42%	77.95%
	延滞等	85.67%	80.68%
デフォルト		100.00%	86.86%

その他リテール向けエクスポージャー



09/9のPD・LGD加重平均

事業性ローン等	PD	PDの	LGDの
	セグメント区分	加重平均	加重平均
非延滞	モデル対象	1.10%	58.25%
	その他	0.63%	61.05%
	延滞等	31.61%	66.81%
消費性ローン	非延滞		
	モデル対象	1.22%	66.13%
	その他	1.77%	63.46%
延滞等	22.27%	54.30%	
デフォルト		100.00%	74.86%

* SMFG「ディスクロージャー誌2009」P.219～221及び「中間期ディスクロージャー誌2009」P.128～130より引用

(3-1)個人向け金融コンサルティング(1)

(SMBC単体)

— 関連計数

預り資産

(単位:億円)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末
個人預金*1	336,237	339,879	348,892	356,380
流動性預金	203,040	204,722	206,496	210,200
定期性預金	129,867	130,922	137,207	141,485
外貨預金	3,330	4,235	5,189	4,695
投資信託全体	35,454	31,506	22,415	29,314
個人向け投資信託預り残高	34,215	29,740	20,404	26,207

*1 本支店間未達勘定整理前の計数であり、譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を除く

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度
個人年金保険販売額	4,617	3,894	3,255	3,818
個人年金保険販売累計額	21,900	25,794	29,049	32,867

貸出金

(単位:億円)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末
住宅ローン	135,575	136,478	140,771	144,975
うち自己居住用の住宅ローン	99,189	100,338	105,098	110,107
その他消費者ローン	9,353	9,340	9,257	9,030

(単位:億円)

	06年度	07年度	08年度	09年度
自己居住用の住宅ローン取組実績*2	17,717	15,106	15,748	15,430
うち三大疾病保障付住宅ローン取組実績	約2,700	約2,800	約3,300	約3,800
住宅ローン証券化実績	約7,900	約3,000	約900	約400

*2 つなぎローンを除く

取扱商品(2010年3月末時点)

		オープンアーキテクチャー
仕入商品	投資信託	71ファンド 国内債券6、国内株式15、海外債券15、海外株式20、 バランス4、転換社債型1、外国投信6、その他型4
	個人年金保険	15商品
	一時払終身保険	5商品
	平準払保険等 *3	20商品
	証券仲介	売出外債(世界銀行債等)・既発外債(米国債等)を複数選定、 15仕組債
	投資顧問サービス	1商品
自社開発商品	運用商品	6外貨預金 3特約付定期預金 等
	ローン商品	住宅ローン(変動金利型/固定金利特約型/超長期固定金利型)、 三大疾病保障付住宅ローン、アパートローン 等

*3 終身保険、定期保険、医療保険、がん保険、介護終身保険、子ども保険、平準払個人年金保険

(3-1)個人向け金融コンサルティング(2)

(SMBC単体)

— チャネル／顧客セグメント

個人向けチャネル

(単位:カ所、人、台)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末
国内本支店数*1	406	416	425	437
SMBCコンサルティングプラザ	67	81	82	73
ローンプラザ	113	103	103	103
(参考)SMBC単体従業員数*2	16,407	17,886	21,816	22,460
店舗外ATM拠点数	1,854	1,770	1,791	1,780
24時間稼動拠点数	878	777	750	720
ATM台数(ネットワーク全体)	30,362	33,704	36,128	38,655
プロパーATM台数	6,669	6,671	6,776	6,829
店舗内	3,570	3,635	3,668	3,734
店舗外	3,099	3,036	3,108	3,095
提携ATM台数	23,693	27,033	29,352	31,826

*1 出張所・代理店等を除く

*2 従業員数は、執行役員を除く就業者数ベース。

個人顧客セグメント

	顧客セグメント		対応チャネル(10/3末時点、単位:カ所)		
		スーパー リッチ層 約1,000人	企業オーナー・ 超大口地権者・ 超大口富裕者	プライベートバンカー	PB営業部
個人 顧客	PB層 約1万人	企業オーナー・ 大口地権者・ 大口富裕者	プライベート ファイナンシャル コンサルタント	ブロック 36	
	資産運用層 約15万人	オーナー・役員・ 医師・弁護士・ 資産家・富裕者	ファイナンシャル コンサルタント		
	資産形成層 約900万人	勤労世帯主・ 退職者層等	マネーライフコンサルタント	支店 437	SMBC コンサルティング プラザ 73
			マネーライフアドバイザー		
		ローンプランナー	ローンプラザ 103		
	マス層 約1,600万人	独身者層・ 学生等	SMBCダイレクト・ATM		

(3-2) 支払・決済・消費者金融ファイナンス

個人向け

消費者金融ファイナンス

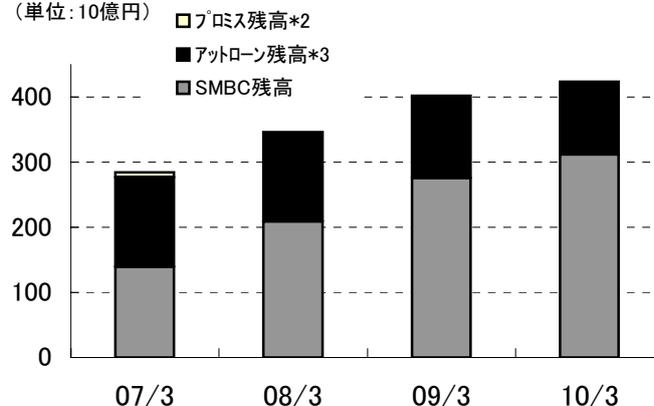
(単位: 億円)

	10/3末残
三井住友銀行*1	約5,200
三井住友カード	約3,400
オリックスクレジット	約2,800
アットローン*1	約1,100

*1 プロミス提携事業によるローン残高を含む

プロミス提携事業関連ローン残高

(単位: 10億円)



*2 07/2月に新規貸出停止

*3 提携開始以前の旧債権を含む。10/5末より新規貸出停止(予定)

(単位: 台)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末
プロミス提携事業ACM台数	623	697	712	716

リモート取引契約者数・件数推移 (SMBC)

(単位: 千人)

	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末
SMBCダイレクト契約者数	7,437	8,423	9,323	10,124

(単位: 百万件)

	06年度	07年度	08年度	09年度
SMBCリモート取引計	133	155	170	183
インターネット、モバイル取引合計	129	151	166	179
テレホンバンキング取引合計	4	4	4	4

法人向け

エレクトロニック・バンキング

(国内向け)

(単位: 千件)

	07/9末	08/3末	08/9末	09/3末	10/3末
パソコンバンクWeb21*4	134	141	147	149	154
Global e-Tradeサービス	15	15	16	16	17

*4 パソコンバンクナビWebを含むWeb系エレクトロニック・バンキングサービスの合計

(海外向け)

(単位: 件)

	07/9末	08/3末	08/9末	09/3末	10/3末
海外拠点におけるサービス*5	5,768	6,086	6,565	7,083	8,022

*5 海外拠点における各種エレクトロニック・バンキングサービスの合計

— チャネル、商品ラインアップ

法人向けチャネル - 拠点数

(10/3末時点、単位:カ所)

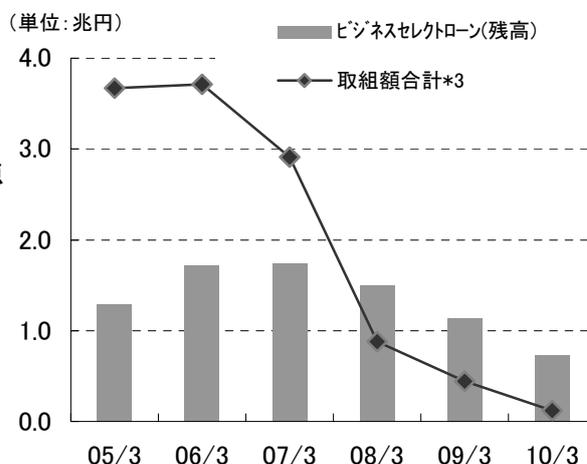
法人向けチャネル	266
法人営業部	178
一般型法人営業部*1	101
BSL取扱型法人営業部*2	77
法人営業所	5
ビジネスサポートプラザ(BSP)	38
分室・デスク	45

BSL
取扱拠点
165

*1 ビジネスセレクトローン(BSL)を取り扱わない法人営業部

*2 ビジネスセレクトローン(BSL)を取り扱う法人営業部

中堅・中小企業向け無担保貸出 - 合計



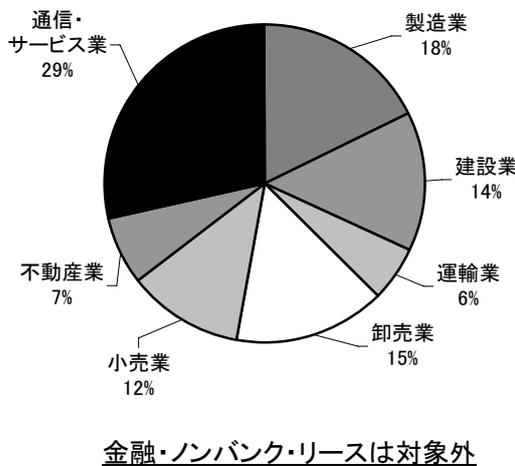
*3 07/3までは、Nファンド、SMBC-クレセルロン等を含む。

ビジネスセレクトローン - 商品概要

- ・取組件数累計 約25万件
- ・取組額累計 約6.9兆円 (10年3月末現在)
- ・独自モデルに基づくスピード審査
- ・対象顧客は年商10億円以下
- ・小口分散化されたポートフォリオでリスクコントロール

取扱開始	2002年3月～
貸出金額	最大50百万円(毎月約定返済あり)
貸出金利	2.225%～ ・信用リスクに応じて変動 ・取引振りに応じて優遇有
貸出期間	最長5年以内
担保	無担保(期間3年迄)
保証	第三者保証不要(代取保証要)

ビジネスセレクトローン - 業種別比率(10/3末)



個人保証に過度に依存しない中小企業向融資への取組状況(10/3末)

融資の種類	件数(件)	残高(億円)	主な商品・サービス
動産・債権譲渡担保融資*4	224	3,330	アセット連動ローン、等
コバナンツを活用した融資	1,956	25,880	ドキュメンテーションローン、等
スコアリングモデルを活用した融資	36,166	7,320	ビジネスセレクトローン、等

*4 ABLを含む

(3-4) 投資銀行ビジネス

SMBCによるビジネス

シンデケートローン・ブックランナー(グローバル)

(単位:百万米ドル)

1	JP Morgan	146,979
2	Bank of America, Merrill Lynch	121,523
3	Citi	95,865
4	Mizuho Financial Group	95,050
5	Mitsubishi UFJ Financial Group	88,069
6	SMBC	83,058
7	BNP Paribas SA	80,825
8	RBS	50,736
9	Barclays Capital	46,324
10	Wells Fargo & Co	42,360

出典:トムソンロイター

(09年1月-12月実績)

プロジェクトファイナンス・マンデート・ティッド・アレンジャー(グローバル)

(単位:百万米ドル)

1	State Bank of India	19,945
2	Calyon	7,360
3	BNP Paribas SA	5,836
4	Societe Generale	4,284
5	SMBC	4,025
6	IDBI Bank Ltd	3,989
7	Mitsubishi UFJ Financial Group	3,876
8	BBVA	3,641
9	Santander	3,344
10	Mizuho Financial Group	2,819

出典:Project Finance International

(09年1月-12月実績)

日興コーディアル証券によるビジネス*1

日本社債ブックランナー*2,4

(単位:10億円)

	金額	シェア	
1.	三菱UFJフィナンシャルグループ	913.6	21.4%
2.	みずほフィナンシャルグループ	878.0	20.5%
3.	三井住友フィナンシャルグループ	855.2	20.0%
4.	野村証券	819.2	19.1%
5.	大和証券グループ本社	760.9	17.8%
6.	パークレイズ・キャピタル	14.6	0.3%
7.	信金中央金庫	10.0	0.2%
8.	シティ	8.8	0.2%
9.	ゴールドマン・サックス	6.0	0.1%
10.	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	5.0	0.1%
10.	トヨタ自動車	5.0	0.1%

出典:トムソン・ロイター

(09年10月-10年3月実績)

円債総合ブックランナー*3,4

(単位:10億円)

	金額	シェア	
1.	三菱UFJフィナンシャルグループ	1,920.3	21.5%
2.	みずほフィナンシャルグループ	1,817.4	20.3%
3.	野村証券	1,707.2	19.1%
4.	大和証券グループ本社	1,589.0	17.8%
5.	三井住友フィナンシャルグループ	1,027.5	11.5%
6.	ゴールドマン・サックス	187.8	2.1%
7.	シティ	145.1	1.6%
8.	ドイツ銀行グループ	84.1	0.9%
9.	パークレイズ・キャピタル	70.0	0.8%
10.	クレディ・スイス	64.1	0.7%

出典:トムソン・ロイター

(09年10月-10年3月実績)

グローバル株式・株式関連 - 日本 引受金額*5,6

(単位:百万米ドル)

	金額	シェア	
1.	野村証券	19,816.7	34.8%
2.	三菱UFJフィナンシャルグループ	5,856.2	10.3%
3.	大和証券グループ本社	5,375.9	9.4%
4.	三井住友フィナンシャルグループ	5,004.8	8.8%
5.	みずほフィナンシャルグループ	4,745.7	8.3%
6.	ゴールドマン・サックス	4,091.0	7.2%
7.	モルガン・スタンレー	3,465.3	6.1%
8.	シティ	2,117.8	3.7%
9.	JPモルガン	1,792.0	3.1%
10.	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	1,761.6	3.1%

出典:トムソン・ロイター

(09年10月-10年3月実績)

グローバル株式・株式関連 - 日本 ブックランナー*4,5

(単位:百万米ドル)

	金額	シェア	
1.	野村証券	19,908.3	35.0%
2.	ゴールドマン・サックス	5,215.1	9.2%
3.	みずほフィナンシャルグループ	4,695.1	8.2%
4.	大和証券グループ本社	3,843.3	6.8%
5.	モルガン・スタンレー	2,402.1	4.2%
6.	パークレイズ・キャピタル	1,905.0	3.3%
7.	シティ	1,843.1	3.2%
8.	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	1,687.0	3.0%
9.	JPモルガン	1,508.7	2.7%
10.	三菱UFJフィナンシャルグループ	1,434.4	2.5%
11.	三井住友フィナンシャルグループ	930.2	1.6%

出典:トムソン・ロイター

(09年10月-10年3月実績)

*1 グループベースの表記。このため日興コーディアル証券における実績は三井住友フィナンシャルグループの内数として集計されている

*2 日本国内で日本企業が発行した社債

*3 円建社債すべて(外国企業を含む)

*4 自社引受を含まず

*5 日本企業が発行した株式すべて

*6 自社引受を含む

<参考>グローバルネットワーク

SMBC海外拠点(2010年4月30日現在)

支店	15	(ご参考)	
出張所	6	欧州三井住友銀行拠点数	4
駐在員事務所	13	三井住友銀行(中国)有限公司拠点数	8
合計*	34		

*以下には、SMBCの海外拠点の他に、主要な現地法人を掲載しております(下の一覧において、●で表記されているものがSMBCの海外拠点です)。

アジア・オセアニア

<三井住友銀行(中国)有限公司>

- 本店
- 天津支店
- 広州支店
- 蘇州支店
- 杭州支店
- 北京支店
- 天津支店天津濱海出張所
- 蘇州支店蘇州工業園区出張所

- 上海支店
- 大連駐在員事務所
- 重慶駐在員事務所
- 瀋陽駐在員事務所
- 香港支店
- 台北支店
- ソウル支店
- シンガポール支店
- バンコック支店
- シドニー支店
- ラブアン支店
 - クアラルンプール出張所
- クアラルンプール駐在員事務所
- ホーチミン支店
- ハノイ支店
- ベトナムエグジティブバンク
- インドネシア三井住友銀行
- マニラ駐在員事務所
- SMBCメトロ・インベストメント会社
- ヤンゴン駐在員事務所
- SMBCキャピタルインディア

アメリカ

- ニューヨーク支店
 - ロスアンゼルス出張所
 - サンフランシスコ出張所
 - ヒューストン出張所
 - メキシコシティ出張所
- ケイマン支店
- マニュファクチャラーズ銀行
- カナダ三井住友銀行
- ブラジル三井住友銀行

ヨーロッパ・アフリカ・中東

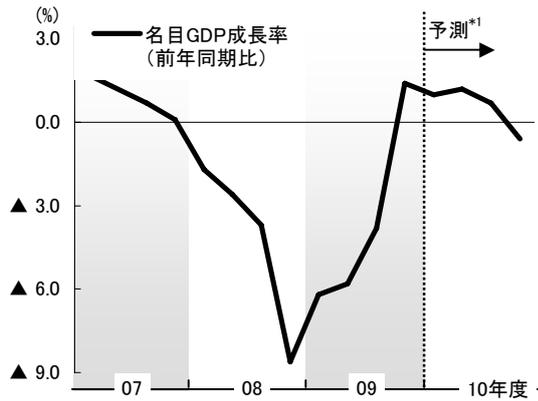
<欧州三井住友銀行>

- 本店(ロンドン)
- パリ支店
- ミラノ支店
- モスクワ駐在員事務所
- ロシア三井住友銀行
- デュッセルドルフ支店
- ブラッセル支店
- ドバイ支店
- ドバイ支店ヨハネスブルグ出張所
- マドリッド駐在員事務所
- 三井住友ファイナンス・ダブリン
- バハレーン駐在員事務所
- テヘラン駐在員事務所
- カイロ駐在員事務所
- プラハ駐在員事務所
- アムステルダム駐在員事務所
- ドーハ駐在員事務所



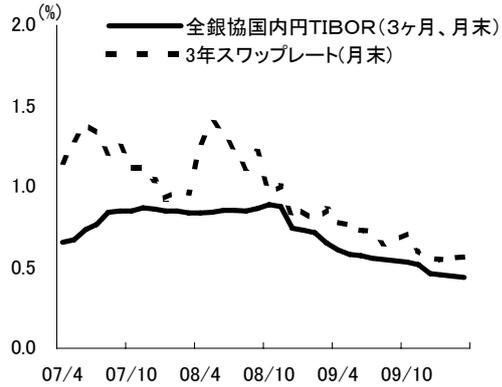
<参考> 日本における金融・経済関連指標

名目GDP成長率

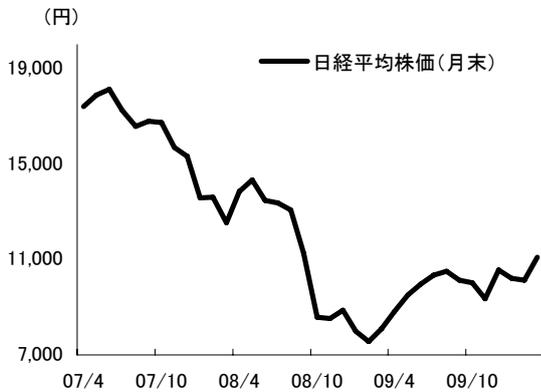


*1 10年4月以降は日本総合研究所の予測値(10年5月20日時点)

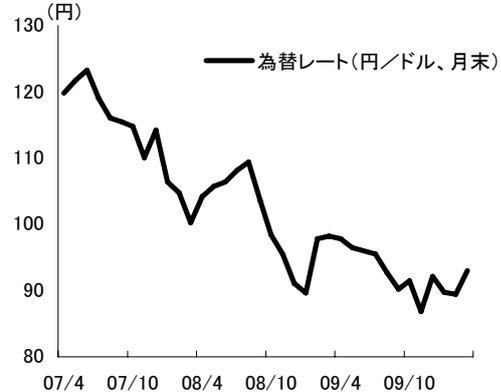
円金利の推移



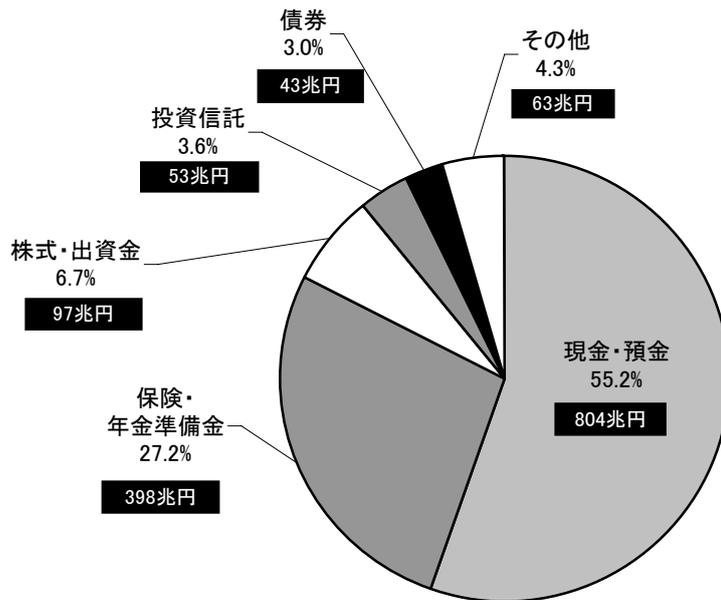
日経平均株価



為替レート(円/ドル)



日本の家計金融資産



家計金融資産合計
(2009年12月末速報値)
1,456兆円

出典: 日本銀行「資金循環統計」

<参考> ニュースリリース

SMFG・SMBC主要ニュースリリースの概要(2009年10月～2010年5月)

成長事業領域の強化

2010年

- 3月31日 ドバイ支店ヨハネスブルグ出張所開設及びAbsa Bank Limitedとの業務提携について
- 3月30日 中国における資金回収サービスの開始について
- 3月30日 三井住友銀行・プロミス・アットローンの3社によるカスケード事業の一部見直しについて
- 3月30日 個人のお客さまに対する三井住友銀行と日興コーディアル証券及びSMBCフレンド証券との銀証協働事業について
- 3月1日 三井住友銀行(中国)有限公司上海浦西出張所開設準備認可取得について
- 1月25日 三井住友銀行(中国)有限公司瀋陽支店開設準備認可取得について
- 1月6日 三井住友フィナンシャルグループの完全子会社であるSMFGカード&クレジットを通じたセディナの第三者割当増資の引受け及び連結子会社化について

2009年

- 12月30日 香港・東亜銀行への出資について
- 12月28日 法人のお客さまに対する三井住友銀行と日興コーディアル証券との金融商品仲介業務の開始について
- 12月25日 株式会社大和証券グループ本社との合併事業に関するお知らせ
- 11月30日 ロシアにおける現地法人の業務開始について
- 10月19日 インターネット・モバイル専用ファンドの取扱開始について
- 10月1日 株式会社三井住友銀行による日興コーディアル証券の完全子会社化、日興コーディアル証券の総合証券会社としての業務開始、および両社の業務協働について

資本政策関連

2010年

- 5月14日 定款の一部変更に関するお知らせ
- 2月8日 海外市場における優先出資証券及び劣後特約付永久社債の公開買付けの結果に関するお知らせ
- 2月5日 第三者割当増資の結果に関するお知らせ
- 1月28日 当社優先株式の取得請求権行使に関するお知らせ
- 1月25日 発行新株式数の決定に関するお知らせ
- 1月25日 海外市場における優先出資証券及び劣後特約付永久社債の公開買付けにかかる買付価格の決定及び応募金額に関するお知らせ
- 1月20日 発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ
- 1月6日 新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ
- 1月6日 海外市場における優先出資証券及び劣後特約付永久社債の公開買付けに関するお知らせ

2009年

- 10月7日 優先出資証券の条件決定に関するお知らせ

ご参考

2010年

- 5月7日 米国監督当局による業務改善命令の解除について

2009年

- 12月25日 「貸付条件の変更等に係る対応の基本方針」及び「中小企業金融円滑化に向けた当行の取組み」について